kirari

きらり いわた人



俳優/タレント

野久保直樹（のくぼなおき）さん

磐田市出身。1981年生まれ。元・羞恥心（しゅうちしん）のメンバー。高校卒業後、上京し芸能界へ。2022年3月から海外を拠点に活動。2024年に帰国。2026年9月から静岡いわたPR大使に就任。

どんな少年時代？

兄の影響で、小学3～4年生頃から野球を始めました。小学生のころは豊田グリーンズに所属し、中学生では硬式野球をするために浜松リトルシニアに所属しました。高校では、キャプテンを務めるなど、野球に打ち込んだ少年時代でした。

俳優を目指したきっかけ

小学生の頃から野球に打ち込み、テレビで見た桑田真澄さんやイチローさんに憧れて、「人に影響を与えられるプロ野球選手になりたい」という思いがありました。しかし、いつしか野球選手から俳優に気持ちが移っていました。

俳優なら、役を通して誰かの人生を生き、その姿を見た人に何かを感じてもらえる。自分自身も「こんな人になりたい」と思ってもらえる存在になりたいと考えました。

芸能活動を振り返って

上京して数年はオーディション活動と生活するための仕事の両立に苦労しました。23歳の時、たまたま複数の芸能事務所に応募できる機会があり、50社全てに書類を送りました。一社内定が決まり、そこから芸能活動が始まりました。テレビでは「羞恥心」のメンバーとして注目を集めましたが、その後は、上京した目的である俳優として、約10年間、舞台で芝居を磨きました。「継続は力なり」を胸に、努力を努力と思わず、生活の一部として続けてきたことが今につながっています。

海外へ挑戦した理由は？

俳優としてさらに成長したい、そして一度はハリウッドを目指したいという思いから、2022年に渡米し、ロサンゼルスを拠点に活動しました。広々とした環境で過ごす中で、自分らしく生きることについても考えるようになりました。

現在の目標は？

目標にされる人間になりたいです。俳優という枠にとらわれず、唯一無二の存在として、自分らしく生きる姿そのもので皆さんに良い影響を与えられる人になることを目指しています。

市民の皆さんへメッセージ

地元に恩返しをしたいと思い、磐田へ帰ってきました。磐田市民の皆さんに愛され、信頼されるPR大使になれるように頑張ります。温かい応援をよろしくお願いします。